

栃尾の地域おこし協力隊員 木工の楽しさ伝授

綿花や木の実を飾り付けたウエルカムボードを作る体験会―長岡市栃尾本町



玄関などに置くウエルカムボード作りの体験会が、長岡市栃尾本町で開かれた。地域住民ら8人が、着色した綿花や木の実を板に貼り付け、思い思いの作品を仕上げた。

栃尾地域の地域おこし協力隊員で、廃材を使った木工作品を手掛けている栃尾

本町の加治聖哉さん(24)が企画した。15日が昨年12月から4回開く木工作品のワークショップの最終回で、参加者は延べ35人になった。

この日は木製のまな板に、赤や青の綿花や、かなの削りくずで作った花びらを接着した。絵筆で

「ウエルカム」「いらっしやい」などの言葉を添え、彩り豊かなボードを作った。

「ウエルカム」「いらっしやい」などの言葉を添え、彩り豊かなボードを作った。栃尾本町の松崎右枝子さんと(27)は「玄関が寂しいので、にぎやかになるようにした。分かりやすく教えてもらったので簡単に作れた」と笑顔だった。